

## 【岐阜女子大学】メタデータ記述用紙

	メタデータ項目	メタデータ記述欄
1	ID	
2	表題名	沖縄の歴史
3	資料名	首里金城町石畳道
4	内容分類	郷土・歴史
5	索引語	金城町石畳道、首里、文化財、石畳、古道
6	説明	<p>首里金城町石畳道は、1964年（昭和39年）5月1日に文化財（県指定史跡・名勝）に指定された。</p> <p>尚真王時代（1477～1526年）、首里の街の中、首里と各地方を結ぶための道が整備され、1522年ごろ、首里金城町石畳道は首里と島尻地方を結ぶ道筋として整えられた。</p> <p>首里金城町石畳道は、首里城から国場川の真玉橋に至る長さ4km総延長10kmの官道であり、真珠道の一部で、琉球王国尚真王の治世である1522年にその建造がはじまった。</p> <p>第二次世界大戦の沖縄戦で真珠道の大半は破壊されたが、金城町に現存する238mの区間は、琉球石灰岩が敷かれた当時の石畳道の姿を現在に伝えている。</p> <p>日本の道100選にも選ばれた景勝地でもあり、沖縄県指定文化財である。首里城公園の南側斜面に位置し、14～19世紀にかけて栄えた琉球王朝時代の石畳古道である。</p> <p>参考：那覇市観光資源データベース, <a href="https://www.naha-contentsdb.jp/spot/662">https://www.naha-contentsdb.jp/spot/662</a> (2022/12/3アクセス)。</p>
7	形式	静止画 (jpg)
8	氏名	撮影者：*****
9	時代・年	撮影日：2013/05/07
10	地域・場所	那覇市首里金城町
11	利用条件	表示 4.0 国際 (CC BY 4.0) で提供
12	関連資料	なし
13	権利者	岐阜女子大学
14	協力者	なし
15	登録日	2022/12/03
16	登録者	大城愛恵
17	ファクトデータ	circd066p-0042.jpg

18	サムネイル	
19	公開の可否	公開可
20	*特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅は平均して4mほど、敷石には表面を小叩き仕上げという方法で整えられた、約20～30cmの琉球石灰岩を用いている。石の敷き方は乱敷きという方法。 沖縄戦での戦火を奇跡的にまぬがれ、石畳の両側には屋敷囲いの石垣も残されている。古都首里の屋敷街の面影を今日に伝える貴重な道である。 参考：那覇市観光資源データベース, <a href="https://www.naha-contentsdb.jp/spot/662">https://www.naha-contentsdb.jp/spot/662</a> (2022/12/3 アクセス)。</li> <li>・首里金城町石畳道から少し脇へ入ると樹齢300年以上ともいわれる「首里金城町の大アカギ」(国指定天然記念物)や、地域住民の憩いの場である金城村屋のすぐ隣には金城大樋川(キンジョウウフヒージャー)という共同井戸があり、周囲の家々に水道が整備される前は生活用水として使用されていた。</li> </ul>
21	*活用支援	
22	*利用分野	教育、生涯学習、地域学習、観光
23	*改善結果	
24	*処理プロセス	
25	機関外リンク情報	
26	目標	
27	紹介	